



## Panther Elite Rigging Guide

### 新ゲージ（目盛）採用のダウンホールシステム イージーで正確なダウンホールの目安ゲージ

新ゲージのダウンホールシステムは、適切なダウンテンションを正確に導き出してくれます。

我々は、全てのセイルを工場から出荷する前に、計量機でテンションを正確に計測した推奨マストを使って1枚1枚セッティングし、それぞれのセイルの適正なダウンテンションが引けたときに、マストのボトムラインと一直線になる正確な位置にマーク（線）を引き、(図3)のように『Med』部のラインと上記マークが一直線になるように新ゲージを装備しました。

あなたは、指定されたマストでそれぞれのセイルにマークされた位置に、マストのボトムが達するまでダウンテンションをかけるだけです。このマークの位置は、個々のセイルによって異なっています。

### 1】ダウンホールの正確なセッティング

- それぞれのセイルサイズに合った指定のEzzy mastをチョイスしてください。(Chart 1)
- マストトッププラグが擦り減ったり、マストの中に落ち込んでいないかチェックします。(図1) マストトッププラグは、マストトップから5mmの高さが必要(図2)で、無い場合はマストプラグを取り替える必要があります。
- 出荷前に工場でセットされたセイルトップキャップは、再調整しないでください。
- マストのボトムラインが、ゲージのラインと一直線になるまでダウンテンションをかけます。(図3) ほとんどのコンディションにおいて、メディアムのライン『Med』に合わせます。

#### 追加情報：

- 超オーバーセイルや超微風を除いては、ほとんどの風のコンディションにおいてメディアムライン『Med』を使用してください。
- ダウンホールテンションは引き過ぎないでください。ダウンホールテンションのかけ過ぎはセイルを不安定にします。オーバーになったらアウトテンションを引いてフォイルをフラット気味にセットしてください。
- 新ゲージシステムを使って適正なダウンテンションをかけるためには、上記 Ezzy mast チャート (Chart 1) の正確なコンビネーションをチョイスする必要があります。

	Bottom	Top
3.7	340	370
4.0	340	370
4.2	370	370
4.5	370	400
4.7	370	400
5.0	400	400
5.3	400	400
5.7	400	430

Chart 1: 適正なEzzy mastのコンビネーション

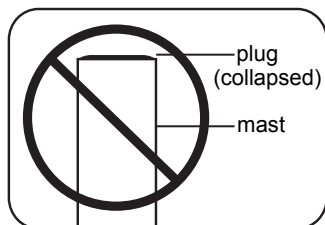


図1: マストトッププラグが擦り減ったり、落ち込んでいる場合は、取り換える必要があります。

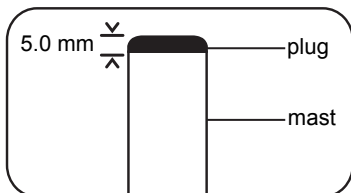


図2: 適正なマストトッププラグ

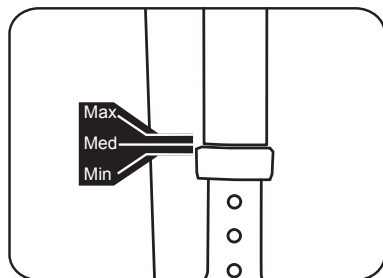


図3: 新ゲージのラインとマストのボトムのラインが一直線になるようにダウンテンションをかけます。

### 2】アウトホールのセッティング：

Panther Elite は、どのセイルよりもアウトホールのテンションを強くかけます。(図4)

クリューに装備された3本のコードの長さは、それぞれの風のコンディションに応じたポジティブテンションの目安となります。

- ・長コード：オーバーセイル
- ・中コード：ジャストセイル
- ・短コード：アンダーセイル

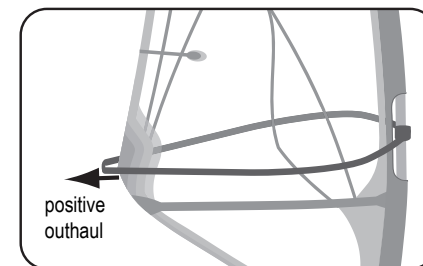


図4: ポジティブ アウトホール

下記の順序に従ってください：

- 適正なダウンホールを引いてください。
- 完全にアウトホールを緩めてください。
- クリューを引っ張らず、優しくクリューコードを引き、ブーム長を合わせます。(図5)
- ブームエンドいっぱいまでアウトホールを引きます。(図6)

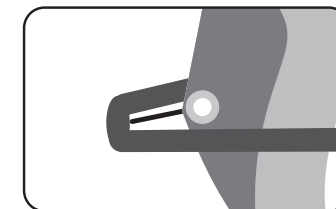


図5: アウトホールコードでブーム長を調整

追加インフォメーション：

- ・クリューコードでブーム長を合わせる時、クリューを引っ張らないでください。
- ・まずは中コードを基準にセッティングしてください。もしオーバー（バックバンドに負荷を感じる）時は、アウトを1～2 cm引いてください。アンダーと感じた時は、アウトを1～2 cm緩めてください。

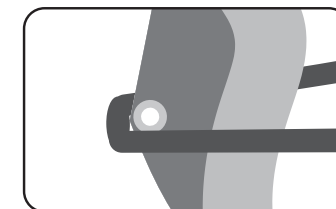


図6: ブームエンド目一杯までアウトホールを引く

### 3】タックストラップのセッティング

ダウンホールを引いた後、タックストラップをバックルに通し、フットエッジに強くテンションをかけてください。ダウンブリーリーに向けてシワ（窪み）ができるぐらい強く引いてください。余ったストラップは、エクステンションに一回巻いて、フットエッジのベルクロで止めてください。ダウンホールラインの余りは、ジョイントパッドの内側に備え付けのメッシュポケットの中に収納してください。(図7)

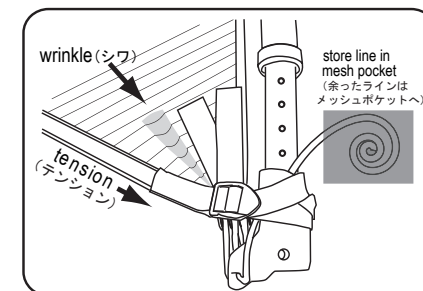


図7: タックストラップでフットのテンションをかけ、余ったダウンホールシートをフットパッドのメッシュポケットに収納